



言語聴覚士及び同専門職を目指す学生を 対象に開催！

バーチャル・ライブコース

場所：どこからでも参加できます！

コンピュータ／タブレット端末

インターネット

以上で準備万端！

- 2020年10月12日-11月6日：事前録画された4時間のオンライン・コンテンツを完了
- 2020年11月7日：バーチャル・ライブセッション（一回目）午前8:00 - 午後1時（日本時間）
- 2020年11月8日：バーチャル・ライブセッション（二回目）午前8:00 - 午後1時（日本時間）
- 2020年11月14日：講師との質疑応答セッション《オプション》午前9:00 - 午前10:00（日本時間）
- 2020年11月8日-11月22日：2.5時間の事後学習（必須）と最終試験を完了

LSVT LOUD認定バーチャル・ライブコースは、言語聴覚士と同専門職を目指す学生の皆さんを対象とした訓練プログラムです。パーキンソン病患者をはじめとする、運動性発話障害を有する成人および小児のための音声／発話治療の技術を、事前録画されたオンライン学習とバーチャル・ライブ双方向学習で身につけていただけます。

何を学ぶのか？

学習内容：主な治療概念、治療成果を裏付ける有効性データ（脳画像データを含む）、治療で使うエクセサイズの詳細と機能的課題、バーチャル実践練習、及び実際の治療に際しての考慮点。

この他、運動性発話障害を有する小児および成人患者（例：多発性硬化症、脳性小児麻痺、脳卒中）に対するLSVT LOUD の適用についても議論します。

本コースの受講者は1.2 ASHA CEUを獲得できます。

LSVT LOUD 認定バーチャル・ライブコースからのご提供資料等

- LSVT LOUD 認定バーチャル・ライブコース（事前録画されたバーチャル・ライブセッション）
- LSVT LOUD資格認定証（コースを全て受講し、最終試験に合格した方のみ）
- LSVT LOUD ホームワーク・ヘルパーDVD
- LSVT LOUD 講師陣と対話できるZOOMオフィス・アワーの利用
- 臨床家アカウント内のLSVT LOUD 関連資料（ダウンロード用の評価及び治療関連資料、階層性課題用素材のリポジトリ、マーケティング素材、啓発用のプレゼンテーション（ビデオ付き）など）
- LSVTグローバル認定臨床家データベース（リファー用）への掲載
- LSVT LOUD臨床家限定Facebook グループへの招待
- LSVT LOUDのより高度なトピックに関する無料ライブ・ウェビナー（毎月実施） - 録画されたものをオン・デマンドで何回でも視聴可
- 臨床上の疑問に関するLSVT LOUD エキスパートからの継続的なサポート
- 必要に応じてLSVT LOUDオンライン資格認定コースにいつでもアクセスし、内容を復習することが可能
- LSVT Companion[®]システムを含む一括パッケージを割安にご提供

LSVT LOUD認定バーチャル・ライブコースが誕生しました！これまでのライブ・フォーマットとオンライン・フォーマットに加えて、革新的な新しい学習フォーマットの登場です。これにより訓練機会を拡大し、あらゆる学習スタイルに対応することが可能となりました。どの学習フォーマットを選んでも内容と質に差はなく、同等の資格を取得できます。



“新型コロナウイルスで世界中が大混乱するなか、これほど質の高いコースに参加でき感謝します。ありがとう。”（LSVT バーチャル・ライブコース参加者の声：東京 日本）

コース費用

プロ（専門技術者）

75,000円

Course

学生

45,000円

Course

既取得者

35,000円

Course

LSVT LOUD 資格取得の手順

1. LSVT LOUD認定バーチャル・ライブコースに登録する。
2. 臨床家治療実践に関する同意書を一読して承諾し、登録の際にEメールリンクから提出する。
3. 出席及びキャンセルに関するポリシーを一読して承諾する。
4. 事前のオンライン・コンテンツを完了し、2回のバーチャル・ライブセッションに参加。その後、事後学習も完了する。
5. **認定試験を受け合格に必要な正答率の85%を達成する。**
試験は事後学習のなかで実施されます。残りのオンライン・モジュールを完了し、そのあとで試験を受けていただきます。参加者が試験に合格しない場合、オンラインで再試験を受ける機会が設けられます。追加費用はかかりません。

学習の成果

- 運動性発話障害における音声治療の根拠について概略を示せる。
- パーキンソン病及びその他の神経疾患の諸側面を特定し、またそれが音声と発話に及ぼす影響を特定することができる。
- パーキンソン病とその他の成人及び小児の神経症状ないし疾患について、LSVT LOUDを用いる根拠を説明できる。
- LSVT LOUDの根拠及び方法における主要なパラダイム・シフトを説明できる。
- 運動学習理論及び神経可塑性の原理と一致するLSVT LOUDの主要要素を説明できる。
- LSVT LOUDの効果を期待できる成人及び小児患者の特徴を特定できる。
- 毎日の運動訓練、階層性発話訓練及び自己校正を含め、LSVT LOUDの内容を全て説明し、デモンストレートすることができる。
- LSVT LOUDの効果が長期にわたって持続するように、患者に伝えるべき推奨事項を明確に示せる。
- 神経内科医やその他の医療従事者に対し、LSVT LOUDの利点を説明できる。
- LSVT LOUDに対する保険適用について戦略を議論できる。
- LSVT LOUDの治療成果に関する文書記録の作成について、そのプロセスの概略を示すことができる。

LSVT LOUDバーチャル・ライブコース アジェンダ

コースの全内容への出席が必須です

1. 事前録画／非同期（4時間）

臨床家治療実践に関する同意書に署名する。（各登録者にEメールで送付されます）

学習者は11月6日までに登録を完了してください：

- 事前評価テスト
- モジュール 1：導入とスケジュールの説明等
- モジュール 2：神経疾患における音声の症状の振り返り；LSVT LOUD の基本概念
- モジュール 3：パーキンソン病の概要；PDIにおける音声と発話の特徴
- モジュール 4：LSVT LOUD治療セッションのデモンストレーション
- モジュール 5：LSVT LOUD治療法開発の根拠；近年のLSVT 研究の結果
- 復習問題

2. バーチャル・ライブ Day 1, Zoom

11月7日；午前8:00 - 午後1:00（日本時間）

- 8:00-9:45 モジュール 6：LSVT LOUD 方法：毎日の運動訓練
- 9:45-10:00 休憩
- 10:00-11:45 モジュール 7：LSVT LOUD 方法：階層性発話訓練；毎日の運動訓練と階層性発話訓練の双方向セッション
- 11:45-12:00 休憩
- 12:00-1:00 モジュール 8：定量化、毎日の運動訓練のまとめ；質疑応答
- 復習問題をオンラインで完了する

3. バーチャル・ライブ Day 2, Zoom

11月8日；午前8:00 - 午後1:00（日本時間）

- 8:00-9:45 モジュール 9：教授法；自己校正
- 9:45-10:00 休憩
- 10:00-11:30 モジュール 10：配偶者と家族の役割、フォローアップ
推奨事項；予後変数と 選択基準；
評価；記録文書
- 11:30-11:45 休憩
- 11:45-1:00 モジュール 11：双方向実践練習；質疑応答
- 復習問題

4. 事前録画／非同期（2時間）

学習者は11月22日までに完了してください：

- モジュール 12：他の神経学的疾患を有する成人及び小児患者へのLSVT LOUD の適用
- モジュール 13：LSVT LOUD の立ち上げ、成長、推進
- モジュール 16：最終試験
- モジュール 17：アンケートと認定用フォーム

5. バーチャル・ライブ Day 3,

オプションナル, 11月14日；午前9:00- 10:00

ZOOM上での質疑応答セッション -オプションナル 1時間

*本コースの所定の全内容を2020年11月22日までに完了してください。

LSVT LOUD コース講師紹介

LSVT LOUD コースの講師陣は、言語聴覚士として合わせて124年もの経験を積んでいます。これまでにLSVT LOUDを用いてパーキンソン病とその他の神経疾患の患者を 600 名以上も治療してきました。またこれまでに70カ国で 25,000 人もの言語聴覚士を指導しています。

Lorraine Ramig Ph.D., CCC-SLP

Dr. Ramig は高齢者及び神経疾患による音声障害の分野で定評のある研究成果をもつ、国際的に著名な臨床科学者です。20年以上にわたり国立衛生研究所の資金提供を受け研究に従事してきました。これまでに100本以上の研究論文を発表し、米国言語聴覚協会が専門家に贈る最も栄誉ある賞を受賞しました。Dr. Ramig とその共同研究者は、パーキンソン病とその他の神経疾患のためのエビデンスに基づく行動療法であるLSVT LOUDの開発を手掛け、これまでに世界70カ国で20,000 名以上の認定臨床家を育ててきました。Dr. Ramig はLSVT Global のチーフ・サイエンス・オフィサーであり、共同設立者の一人です。

Cynthia Fox Ph.D., CCC-SLP

Dr. Foxはリハビリテーションと神経可塑性のエキスパートであり、また神経損傷及び神経疾患時の機能回復におけるエクセサイズ役割に関する専門家でもあります。またLSVT LOUD発話療法の実施に関する世界的リーダーの一人であり、PD及びその他の疾患に対する有効性研究の多くを手掛けて来たほか、小児麻痺を含む小児患者への同療法の適用にもパイオニアとして取り組んできました。Dr. FoxはLSVT BIGの開発にも取り組み、LSVT LOUD及びLSVT BIGの資格認定講習会に講師として携わってきました。Dr. FoxはLSVT Global, Inc.のCEOであり、共同設立者の一人です。

Jessica Galgano Ph.D., CCC-SLP

Dr. Galgano はコロンビア大学で博士号を取得しました。1999年に LSVT LOUD の認定臨床家となり、2010年からはLSVT Globalに参加しています。Dr. Galgano はニューヨーク大学ランゴーン医科大学の教員であり、これまでにコロンビア大学、ニューヨーク大学、及びサンフランシスコ州立大学において音声障害、成人の言語障害、運動性発話障害の分野で教育に携わってきました。国内学会及び国際学会で研究発表を行ってきたほか、国立衛生研究所からの資金提供を受け、発声機構の土台である中枢神経の働きのfMRIとEEGを使った研究や、甲状軟骨形成術後の神経可塑性、及びプロによる音声使用などの分野で論文を発表しています。

LSVT LOUD® 登録： バーチャル・ライブコース

2020年11月7日（土） - 2020年11月8日（日）

コースへの登録は、下記URLにてご案内する所定の登録フォームからお願いいたします。
(URL https://nur.ac.jp/lsvt/lsvt_session/)

登録料

プロフェッショナル料金

75,000 LSVT LOUD プロフェッショナル料金 (含 バーチャル・ライブコース)

既取得者

35,000 LSVT LOUD 認定資格既取得者料金 (含 バーチャル・ライブコース)

学生料金

45,000 LSVT LOUD 学生料金 (含 バーチャル・ライブコース)

お支払方法

受講料は振込とさせていただきます。詳細は別途ご案内いたします。

ポリシー及び料金

参加者の出席に関するポリシー: バーチャル・ライブコースの全内容への各自の参加は**必須**です。資格認定及びCEUクレジット (LSVT Globalが提携している組織の生涯教育単位) は訓練の全ての内容への出席が完了しない限り提供されません。また発生した費用を参加者に返金することはございません。

参加者によるキャンセルに関するポリシー: コースを誤って購入した場合 (例えば間違ったコースを購入した場合や購入数量を誤った場合)、当該コース資料の発送以前に通知がなされた場合に限り、LSVT Global, Inc. ないしはLSVT Japan事務局への通知後、可能な限り速やかに返金いたします。オンラインコース及びバーチャル・ライブコースは、コースへのアクセスが一旦なされた後には返金することはできません。購入者が関連するコース資料の発送後に注文されたコースのキャンセルを希望する場合、LSVT Global ないしはLSVT Japan事務局にただちに通知していただく必要があります。またその場合、返金処理を行う前に、コース資料を30日以内に返品 (着払) していただく必要があります。資料が未開封の場合に限り、コース料金から手数料 (一律¥5,000) を差し引いた全額を返金いたします。LSVT Global, Inc.は、資料の未受領あるいはLSVT Global, Inc.への返品の申し立てについては責任を負いません。返金ないし交換品の手続きに際しては、購入者のEメールアドレス、郵送先住所、電話番号を正確にお知らせいただく必要があります。

LSVT Global によるキャンセルに関するポリシー: LSVT Globalは、万が一、参加者が適正な水準に達しない場合、あるいはその他の理由により、LSVT LOUD認定バーチャル・ライブコースをキャンセルする権利を留保します。キャンセルが確定した場合には早急にEメール、郵便、ないし電話にて登録済みの参加者全員にお知らせいたします。

LSVT Globalは登録済み参加者全員に登録料金全額を返金させていただくか、別日程のバーチャル・ライブコースがある場合にはそちらのコースへのご参加、またはオンラインLSVT LOUD 資格認定コースへのご移動をご提案させていただきます。